

安養寺 地区社会福祉協議会

更新日：令和 7 年 6 月 1 日

1. 地域情報

圏域	(主な町名) 安養寺 1 丁目、自由ヶ丘				
	(連合町内会) 鶴ヶ谷地区町内会連合会 (学区) 鶴谷、柗江、小松島、西山 (地域包括支援センター) 小松島地域包括支援センター				
人口 ¹	2,678 人	高齢者数 ¹	739 人	高齢化率 ¹	27.60%
世帯数 ¹	1,259 世帯	未就学児数 ¹	125 人		
地区の概況	安養寺地区は古い住宅街であり、高齢化率も高い。一方住民の地域に対する愛着はある。次代の担い手不足が叫ばれているが、住民自らの福祉の街づくりには積極的にかかわっている。				
地域資源 (関係団体、施設、連絡会等)	単位町内会	自由ヶ丘町内会、若葉ハイツ町内会、安養寺上町内会、安養寺第一町内会			
	地域活動団体 (町内会除く)	鶴ヶ谷地区町内会連合会、幸町地区民生委員児童委員協議会、安養寺赤十字奉仕団、安養寺地区募金会			
	NPO ボランティア団体	自由が丘ボランティア(10名) 自由が丘子供会育成会(34名) 自由が丘遊友由隊(60歳未満の隊員10名) 福寿会(41名)			
	高齢者関係施設等				
	障がい者関係施設等	生活介護事業所 アトリエ北斗七星			
	子供関係施設等	鶴ヶ谷西児童館			
	教育機関	鶴ヶ谷幼稚園、鶴ヶ谷小学校、鶴ヶ谷中学校、仙台第三高等学校			
	市民利用施設	鶴ヶ谷コミュニティセンター、鶴ヶ谷市民センター			
	その他	オープン病院			

1 令和7年4月1日現在の「仙台市町名別年齢(各歳)別住民基本台帳人口」の町名ごとに集計されているデータを、その町名を主に活動圏域とする地区社協ごとに累計したものです。詳細な地区社協活動圏域(街区符号・住居番号)による累計ではありません。

2. 地区社協の体制

結成年月日	昭和 平成 48年 7月 29日			
社協会員数	730名(普通会員数659名、特別賛助会員数71名) 令和6年度実績			
会長	氏名	一井 勝雄	就任年月日	平成29年5月20日
	兼務の状況	安養寺地区募金会、自由ヶ丘町内会長		
組織体制	(役員体制) 会長1名、副会長1名、監事2名、常務理事1名、会計理事1名、 その他の理事3名(計9名) 地域福祉活動推進員1名、評議員24名 (活動者) 34名 (活動者呼称) 福祉委員(28名) ふれあいサン(6名)			
主な活動拠点	有	(名称) 自由ヶ丘集会所 (安養寺地区交流センター)		
	無	(主な活動場所)		

3. 小地域福祉ネットワーク活動

推進体制の概要	4 町内ブロック体制を敷き、ブロックごとに担当地域の福祉委員が町内会役員や民生委員、児童委員の協力を得てコーディネートし、4 ブロック全体で協議して推進する。		
会議・研修	「福祉委員・ふれあいサンの集い」による交流・研修。 「ふれあいサン懇談会」による交流・研修。 日赤との共催による特別研修。		
活動の概要 (令和6年度実績)	安否確認活動	生活支援活動	サロン活動
	実施対象世帯(実数)	実施対象世帯(実数) ²	実施回数
	49 世帯	21 世帯	15 回
	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 28 世帯 日中独居高齢者世帯 11 世帯 高齢夫婦世帯 10 世帯 その他の高齢者がいる世帯 0 世帯 障がい者のいる世帯 0 世帯 子供のいる世帯 0 世帯 その他の世帯 0 世帯	(内訳) 一人暮らし高齢者世帯 12 世帯 日中独居高齢者世帯 5 世帯 高齢夫婦世帯 4 世帯 その他の高齢者がいる世帯 0 世帯 障がい者のいる世帯 0 世帯 子供のいる世帯 0 世帯 その他の世帯 0 世帯	延べ参加数 263 人 (対象) 高齢者 障害者 子育て中の親(子) 子ども その他
	実施回数(延べ)	実施回数(延べ)	定期的開催しているサロン等は、別紙「主なサロンの開催状況一覧」参照
5,912 回	526 回		
主な支援内容	主な支援内容		
〔訪問、電話、外からの見守り、その他〕	〔草取り、買い物、食事づくり、ゴミ出し、掃除、投棄管理、外出・通院付添い、会食の送迎、徘徊同行、簡単な用足し、留守番、器具・電灯の修理・部品交換、デイスービス見送り、リモコンの確認と操作支援〕		

2 生活支援活動の実施対象世帯数は、下半期(10月~3月)における実績。

4. 広報など

広報紙等	広報紙の名称	ふれあいのまち安養寺地区社協だより	発行頻度	年3回
	発行部数・配布方法等	1・7・10月に発行 各月200部 回覧板等にて		
	その他の広報	ふれあいサロン案内のちらし		

5. その他の活動

活動・取組 みの概要	・町内会が行う敬老行事・子供会育成活動に対し、活動助成金を交付。 ・町内会の夏祭、秋祭、冬祭に助成金を交付。
---------------	---

6. 地区社協活動の特徴

<ul style="list-style-type: none"> ・地域で見守り活動等を行うボランティアに「ふれあいサン」という愛称をつけ、ふれあいサン懇談会を開催して意見交換しながら、地域で活動している。 ・CSWとの協働による課題解決への取組実施。 (「福祉委員・ふれあいサンの集い」を開催した際に、ワークショップを行い、地域生活問題を抽出し、地域生活課題を設定し、その解決に取り組んでいる。)
